

Down under

オリスは新しいグレートバリアリーフ リミテッドエディションIIを発表いたします



オリスのリージョンマネージャー、マイケル・マイヤー（左）とオリスのオーストラリア GM、ピーター・ボーゴウツ（右）はAMCSのディレクター、ダレン・キンドレイサイズに新しいタイムピースを発表しました

スイスウォッチブランドのオリスは、先日オーストラリアの海洋保護協会（AMCS）と共にグレートバリアリーフ リミテッドエディションIIを発表しました

参加者は世界各国から、現地取材者をはじめ、ウォッチ&ライフスタイルの媒体やスペシャルゲストとして偶然にもスイス・バーゼル出身のクイーンズランド州観光協議会の CEO、ダニエル・グシュウィンなどが集まりました。また、マイオリス GBR コンペティションで勝ったメルボルンのカップル、リーン・とテリー・カーもイベントに参加し全工程を満喫しました。

イベントは 3 日間にわたり開催され、ゲストは半潜水珊瑚鑑賞/水中展望台ツアー、シュノーケリング、リーフの上をダイビングするなど様々なアクティビティを体験しました。オリスの友人でもあるオーシャン・プラネット・イメージズ社の水中ビデオカメラマン、ロス・アイザックスはジェームズ・キャメロンやデイビッド・アッテンボローのような著名人と密接に仕事をしてきました。



グレートバリアリーフを満喫する前に、ダイビングのタイムをセットし、時間のチェックをします

3 日目、ダニエル・ガシュウィンドは、いかに自然の驚異がオーストラリアに貢献しているのかを強調したプレゼンテーションを行いました。AMCS のディレクター、ダレン・キンドレイサイズは組織の 50 年の歴史を紹介し、そして珊瑚礁への主な驚異を詳細に語りました。AMCS キャンペーンディレクター、イモーゲン・ゼソーヴェンからは、AMCS の日々の活動内容と組織の輝かしい業績、グレートバリアリーフ海洋公園の設立、世界遺産地域、そして珊瑚礁での石炭採掘の停止などを強調しました。

オリスと AMCS の長期に渡るコラボレーションと AMCS の 50 年目の記念の年を向かえ、オリスはオーストラリアのジェネラルマネージャーのピーター・ボーゴウツとオリスのリージョンマネージャーのマイケル・マイヤーはダレンと共にグレートバリアリーフ リミテッドエディションII (50/2000) を発表しました。

オリスは AMCS とのパートナーシップ、そして彼らの熱心な活動でユネスコ遺産のグレートバリアリーフを維持するために重要なサポートに繋がっている事を誇りに思っています。



オリスはオーストラリア海洋保護協会の熱心な活動をサポートしています